



～一人ひとりに寄り添い、誰一人取り残さない～
快適な区民生活のため、港区版DXを加速します！

令和4年4月26日
区長記者発表

これまでの港区版DXの推進

令和3年度までに進めてきた取組の一例



AIチャットボットでの
やさしい日本語と英語での
問い合わせ対応

母子手帳アプリによる
AIを活用した予防接種
スケジュール管理



5Gの活用
ローカル5G整備の検討

快適な
区民生活の実現

行政手続きの
オンライン申請・
キャッシュレス決済導入

※スマートポール

公衆無線LANの
整備

デジタル活用支援員の配置
PC教室・講座開設

区立小・中学校への
タブレット端末配備



令和4年度の港区版DXのさらなる推進

令和4年度は
こうした取組を
さらに推し進め、
あらゆる分野で
港区版DXを
加速！

新規

高齢者へのスマホ貸与・利用支援
障害者へのタブレットなどの講習会

拡充

オンライン申請拡大
スポーツセンターなどの
券売機をキャッシュレス
決済対応機へ更新

AIチャットボットでの
やさしい日本語と英語での
問い合わせ対応

母子手帳アプリによる
AIを活用した予防接種
スケジュール管理

新規

町会・自治体
まるごと
デジタル支援

5Gの活用
ローカル5G整備の検討

より快適な
区民生活の実現

行政手続きの
オンライン申請・
キャッシュレス決済導入

新規

中小企業への
DX促進支援

公衆無線LANの
整備

デジタル活用支援員の配置
PC教室・講座開設

区立小・中学校への
タブレット端末配備

新規

道路損傷などの
アプリによる情報提供

拡充

公衆無線LANの
利用可能エリア拡大

新規

SNSを活用した
若者向け情報発信

新規

災害時における
AIを活用した情報収集

誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化

令和4年度に区が取り組むDX推進の3事業が、
内閣府のデジタル田園都市構想交付金の交付対象事業に決定！

■窓口総合支援システム(引っ越しナビ)構築

引越しに伴う手続きについて、住民がスマートフォンから質問に回答することで、必要な手続きや持ち物を事前に確認することができる。

また、回答後に発行された二次元コードを来庁時に窓口で提示すると、複数の申請書の一括発行が可能。複数の申請書に同じ内容を記入する必要がなく、住民の利便性向上と、職員の事務効率化を図ることができる！



■港区福祉総合窓口推進事業

1つの相談窓口で適切な支援に繋げることができる、区民が迷わない相談窓口を設ける。分野を横断した相談記録システムの導入や、福祉機関へのリモート相談を実施。

■介護ロボット等導入支援事業

業務改善に資するようなICTや介護ロボットなどを導入を支援し、介護事業所の業務負荷の軽減や介護サービスの質の向上に繋げる。

区は、「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化」に積極的に取り組み、これまで以上に便利で快適な区民生活を実現します！